

市議会だより

くろかわ ことの
題字：黒川 琴乃さん (川波小学校6年)



撮影者 多田伸治

渡津保育所の夏まつり

2012.8
No.111

6月定例会市議会報告

- ◆議会の動き・新体制 2・3
- ◆補正予算審議・常任委員会審査 ... 4・5
- ☆特集・議会報告会 6～8
- ◆行政に問う（一般質問） 9～12

常任委員会



委員会審査のため現地調査を行う委員

<建設厚生委員会 / 8名>

- ◎委員長 山本 誉
- 副委員長 藤間義明
- 委員 横田省吾 山根兼三郎 石橋孝義
盆子原民生 河野正行 福原昭平

江津市議会委員会条例に基づく改選により委員長に選任いただきました。所管に関わる中心市街地再開発、新市建設計画に基づく図書館・民俗資料館建設、公共下水道整備事業、小学校の統合・建設問題等々、厳しい財政事情の中で、地場産業の育成とともに中期の財政状況をしっかりと見据えた施策の展開が求められています。市民の声を市政に反映し、委員の皆さんとの十分な審査を通して信頼される委員会運営となるよう努力してまいります。

委員長 山本 誉

<総務文教委員会 / 8名>

- ◎委員長 永岡静馬
- 副委員長 島田修二
- 委員 多田伸治 森脇悦朗 茅島 昇
藤田 厚 土井正人 田中直文

この度、総務文教委員会委員長に選任いただきました。当委員会の所管には、総務をはじめとして、これからの課題である地域コミュニティや学校教育、社会教育、防犯・防災行政など重要かつ広範囲にわたります。これからの江津市の中長期にわたる財政運営は、大変に厳しい状況にある中、市執行部の行政運営を見極めながら市民の負託にこたえられる委員会となるよう務めてまいります。

委員長 永岡 静馬

<予算委員会 / 14名>

- ◎委員長 田中 直文
- 副委員長 森脇 悦朗
- 委員 議長及び監査委員を除く 12名

この度、予算委員会委員長に選任いただきました。江津市を取り巻く状況は大変厳しいものがあります。が、「まちづくり」全般にわたる考え方、方針を定めている第5次江津市総合振興計画に基づく事業等の遂行のために、その重要性・緊急性を検討しながら予算を審査し、市民の皆さんの負託にこたえられる委員会となるよう尽力してまいります。

委員長 田中 直文

議会運営委員会 6名

- ◎委員長 土井正人 ○副委員長 田中直文
- 委員 石橋孝義 盆子原民生 藤田 厚 山本 誉

特別委員会

波積ダム対策特別委員会 6名	◎委員長 島田修二 ○副委員長 藤間義明 委員 石橋孝義 盆子原民生 土井正人 福原昭平
地域医療対策特別委員会 6名	◎委員長 土井正人 ○副委員長 山本 誉 委員 山根兼三郎 茅島 昇 藤田 厚 田中直文
議会広報・情報公開対策特別委員会 6名	◎委員長 島田修二 ○副委員長 横田省吾 委員 多田伸治 藤間義明 山根兼三郎 藤田 厚
議会改革特別委員会 6名	◎委員長 山本 誉 ○副委員長 永岡静馬 委員 森脇悦朗 石橋孝義 藤田 厚 田中直文

平成24年 6月(第2回)定例会日程

22日	本会議 (議案上程・提案説明・質疑・討論・採決) (委員長報告・質疑・討論・採決)
19日	委員会 (予算委員会)
18日	委員会 (建設厚生委員会)
15日	委員会 (総務文教委員会)
14日	本会議 (一般質問)
13日	本会議 (議案上程・提案説明・質疑・討論・採決) (一般質問)
6月8日	本会議 (正副議長選挙・組合議会議員選挙・委員選任・表彰伝達) (議案上程・提案説明・質疑・討論・採決) (議案上程・提案説明・質疑・委員会付託) (議案上程・提案説明・質疑・討論・採決)

6月議会定例会

平成 24 年第 2 回議会定例会が、6 月 8 日から 22 日までの 15 日間の日程で開かれ、平成 24 年度補正予算を始め、市長提出議案 14 件が審議され、いずれも原案のとおり同意、承認及び可決されました。

また、一般質問では 8 名の議員が市政全般にわたって、市長の考えをいただきました。



初日に行われた正副議長選挙の投票

議会の新体制決まる

これまで江津市議会は、議会の活性化と市民に分かりやすい開かれた議会を目指し、様々な議会改革に取り組んできました。正副議長選挙においても平成 22 年の改選から立候補制度を導入し、議場で傍聴者の皆さんを前に立候補者のそれぞれの思いを述べ、これからの議会の進むべき道を訴えました。この様子は CATV でも放送されました。

入し、議場で傍聴者の皆さんを前に立候補者のそれぞれの思いを述べ、これからの議会の進むべき道を訴えました。この様子は CATV でも放送されました。

- ◆議長選挙
投票総数 16 票
- ・河野 10 票
 - ・石橋 5 票
 - ・多田 1 票
- ◆副議長選挙
投票総数 16 票
- ・藤田 10 票
 - ・森脇 5 票
 - ・多田 1 票

就任ごあいさつ



副議長 藤田 厚

この度、議員の皆さんの推挙により副議長に就任させていただきました。私は、これからの 2 年間において、議会報告会の充実、議会基本条例及び政治倫理条例の制定、通年議会へ向けての取り組みを行うなど、議長とともに議会改革を推し進めてまいります。

そして江津市の産業の活性化、市民生活の向上を目指し、二元代表制の一翼を担う議会として、議会の監視機能の強化を図ってまいります。

また、江津市議会が市民の皆さんの声をしっかり反映できる柔軟な議会運営を行えるよう、議長を支え努力してまいりたいと考えています。



議長 河野 正行

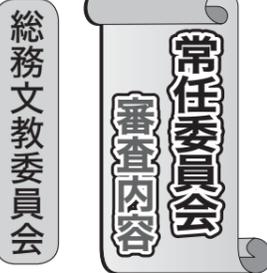
この度、議員の皆さんの推挙により議長に就任させていただきました。まず、「議長は中立、公正であるべき」との立場をしっかりと捉えた議会運営に努め、市民の皆さんに分かりやすい開かれた議会を目指します。

さらに、議会改革を押し進め、将来の江津市を見据えた、市民と対話する議会、そして、世の中の動向を踏まえた雇用創出の提言、新規産業の提言ができる議会を目指してまいります。また、江津市議会の議事機関としての機能及び、監視機能を充実させ、江津市の発展が図れるよう努めてまいりますので、よろしくご支援のほどお願いいたします。



土地利用一体型水防災事業が完了した後山・近原地区

桜江町後山・近原地区の土地利用一体型水防災事業が完了したことにより、近原地区を江津市災害危険区域に追加するもの。



総務文教委員会

◆江津市災害危険区域に関する条例の一部を改正する条例制定について

【委員質問】 現在の移転状況と今後の状況は。
【答】 関係者は5戸で現在3戸が入居。残り2戸は近く建築予定。
【討論】
○なし
【結果】 いずれも原案のとおり可決すべきものと決した。

建設厚生委員会

◆江津市印鑑登録及び証明に関する条例等の一部を改正する条例制定について

【内容】 「住民基本台帳法の一部を改正する法律」の施行により、外国人登録制度が廃止され、外国人住民も住民基本台帳法の適用対象となる。このことにより、江津市印鑑登録及び証明に関する

る条例、江津市乳幼児等医療費助成条例及び江津市火葬場設置及び管理に関する条例の改正を行うもの。
◆桜江高齢者生活福祉センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について
【内容】 介護保険法改正に伴い、デイサービス並びに交流部門の利用時間を変更するもの。
◆江津市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例制定について
【内容】 年少扶養親族を対象とする扶養控除が廃止されるとともに、16歳から18歳までの特定扶養親族に対する扶養控除の上乗せ部分が廃止される所得税法等の一部を改正する法律が施行されることに伴い、福祉医療費助成事業において、扶養控除等の見直しの影響が生じないように条例の改正を



平成24年度島根県江津市一般会計補正予算(第1号)を定めることについて

【内容】 小学校の耐震化事業など、「緊急かつやむを得ないもの」について補正するもの。

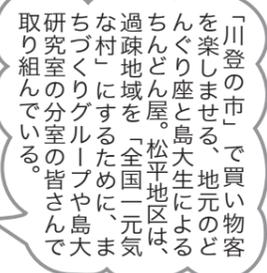
予算委員会

◆平成24年度島根県江津市一般会計補正予算(第1号)を定めることについて

【委員質問】 小学校耐震化工事にはいつ取り掛かるのか。
【答】 24年度は補強設計を行い、順調にいけば25年度に高角小学校体育館の工事に取り掛かる予定である。
【問】 ピクニックラン桜江の参加費を下げることで参加者増が見込めるのでは。
【答】 スポーツ振興くじの助成等で参加費を下げることはできた。種目ごとで違うが平均して500円の減額で、高校生以下は半額になった。参加申し込みが約100人増加している。
【問】 移住・交流による地域活性化支援事業について、松平地区に対して地域活性化センターから助成が行なわれるが、他の地域コミュニティへの助成の見込みは。
【答】 松平地区は特色ある取り組みの実績

【討論】
○なし
【結果】 いずれも原案のとおり可決すべきものと決した。

が評価され、全国から数多く応募があった中で、島根県内で2件事業採択されたうちのひとつ。
他地域でも自主的に取り組まれ、優れたものがあれば積極的に支援していく。



「川登の市」で買い物客を楽しませる、地元のおんぐり座と島大生によるちんどん屋。松平地区は、過疎地域を「全国一元気な村」にするために、まちづくりグループや島大研究室の分室の皆さんで取り組んでいる。

一般会計補正予算

1,631万1千円増

予算総額 144 億 231 万 1 千円 (参考) 昨年度同月予算総額は 161 億 6,979 万 1 千円

~平成 24 年度 6 月補正予算の主要事業~

Table with 3 columns: 事業名, 予算額, 事業の概要. Rows include: 企画費(棋聖戦江津大会実行委員会補助金) 250万円, 桜江ピクニックラン事業 79万4千円, 移住・交流による地域活性化支援事業 200万円, 総合市民センター費 204万4千円, 水田農業構造改革対策推進事業 269万4千円, 小学校施設耐震化事業 377万9千円.

【6月定例会】
◆予算審議結果
○原案可決【賛成全員】
予算議案の他に審議された議案
(市長提出議案)
◆報告議案(3件)
◆承認議案(2件)

◆同意議案(4件)
◆条例議案(4件)
については、いずれも承認、同意及び原案のとおり可決されました。
※報告議案は執行部から報告を受けるもので採決はありません。

▽上記の承認議案には、専決処分として平成23年度一般会計補正予算が含まれ、8日の本会議では質疑と討論が行われています。
【問】 補正予算には江津駅前の大規模ビル除却

が含まれるが、どう変わるのか。
【答】 建物は放置できない状態であり、除却の財源として有利な過疎債利用を考えていたが、跡地利用の複合公共施設建設が次年度以降となる見込みのため

承認第1号への反対討論

多田 専決処分には江津駅前のモア解体の予算が含まれるが、見通しの甘さから跡地利用の計画が立たず、5900万円の新たな負担を市民に強いるものとなっている。また、駅前再開発という焦眉の問題である予算を専決処分にするのは、議会軽視であるため反対。

め、アスベスト債利用へ切り替えざるを得なくなり、5900万円の差が出てくる。
【問】 専決処分とした理由は。
【答】 除却に向け、ぎりぎりまで有利なものをつかうための方向性を見極めていたが、計画に至らず断念したため。
※専決処分については13頁を参照してください。

●いただいたご意見、ご提言（一部）●

※お寄せいただいたご意見については、市議会だより臨時号及び市議会ホームページで回答をお知らせします。

《中心市街地整備事業について》

- 社会福祉協議会や子育て支援センターが公共複合施設に入るそうだが、跡地利用はどうするのか。
- 社会福祉協議会の移転について、関係者の意見を聞いてもらえる余地があるのか。
- 駅前ビジョンが見えない。にぎわいが生まれるのか疑問。
- 議会が事業費 4 億円で賛成して、施設ができなかったら無駄にならないか。
- 駅前に施設ができれば人が来るだろうではなく、来る人（公共交通の利便性等）のことを考えてほしい。

《江津工業団地について》

- 条例の改正について、工業用水を希釈して排水しても環境悪化につながるのでは。
- 工業団地を市民に開放することはできないか。
- 誘致が進まないのなら農業団地としての転換ができないか。

《地域コミュニティについて》

- 今後コミュニティと公民館を包含した形でやるのか。各地区どう推進するのか。
- 将来的に公民館の廃止があるのか。手当の関係と10年後どうなるか知りたい。
- コミュニティについて議員が各地区でリーダーシップをとれば、行財政への効果が生まれ、意識も変わると思う。

《防災行政用無線について》

- 加入促進にまわっても説明ができない。無料配布にすべきでは。
- 停電時の原因を放送するなど、もう少し色々な放送をしてほしい。
- 屋外子局の放送が聞こえない。何とかしてほしい。

《行財政について》

- 財政状況はどうか。基金の状況についても伺う。
- 市税が市職員の人件費となっている。人口減の中で27,000人の将来人口の見通しなど真剣な議論がされているのか疑問。

《指定管理者について》

- 風の国の薬草公園についてだが、以前からエビネ蘭のすさんだ管理があった。議会ではどう議論したのか。
- 指定管理になってサービスが低下した施設がある。サービスの向上を。
- 風の国について、公共的事業は最終的に誰が責任を持つのか。
- 総合市民センターについて使用料が近隣市より高い。
- 水の国は無駄ではないか。

《その他の意見・提言》

- 陳情の審査についてどういった意見があったのか。
- 子どもほめ条例についてその後の成長の糧になっているのか検証されていない。当初の目的や狙いが薄れマンネリ化している。賞の決め方も形骸化している。
- 風の国への新しい道ができそうだが、便がないので行きたくても行けない。
- 江津市議会に政治倫理条例はあるのか。
- 40年来水害で悩まされている地区がある。首長がしっかりリードしてほしい。



江津市コミュニティセンター（桜江町）

議会報告会を開催しました



都治公民館（CATVで一部放送されました）

【議会報告会の概要】

江津市議会では、議会の監視機能や政策提言活動など議会活動の状況を、地域に向いて市民の皆さんに直接報告・説明し、議会活動に対するご批判やご意見、市政に対するご提言を直接お聴きすることを目的に初めての議会報告会を5月16日から24日まで、4会場で行い、延べ109人

の参加をいただきました。議会報告会は、16人の議員を4つのグループに分け市内中学校区の4カ所を回ることにし、報告議員は出身地域の会場の報告者となりました。今のところ開催は、年2回、3月議会定例会、9月議会定例会後に開催することになっています。報告会は、最初に趣旨説明を行い、総務文教委員会、建設厚生委員会、予算委員会での各議案の審査内容の報告を行った後、質疑を受けました。その後意見交換として議会運営や市政全般など様々な意見・提言をいただきました。（7ページ）また、会場では同時に、アンケートを実施しました。（8ページ）

《報告会特集》臨時号を発行

報告会でいただいたご意見等については、執行部の回答を取りまとめた後、ホームページに掲載し、「市議会だより」臨時号により、後日、各家庭に配布する予定です。

開催日	地区	会場	参加者数
5月16日(水) 19:00～21:00	東部 (江東中校区)	都治公民館	18人
5月18日(金) 19:00～21:00	西部 (青陵中校区)	二宮交流館	40人
5月22日(火) 19:00～21:00	中部 (江津中校区)	嘉久志公民館	36人
5月24日(木) 19:00～21:00	南部 (桜江中校区)	江津市コミュニティセンター	15人
合計			109人

■新聞にも取り上げられました。

山陰中央新報 2012年(平成24年)5月20日(日曜日)

市民と直接意見交換
江津市議会初の報告会開く

市民に議会活動を身近に感じてもらおう。駅前開発について「駅と江津市議会(16人)前に複合公共施設を建設すると聞くが、活性化につながるのか」初めての議会報告会を開催。JR江津駅前(同市江津町)再開発の行政課題について市民らと活発な意見交換をしている。

報告会終了後、土井日正議長は「駅前開発は関心が高く、慎重な議論が必要」とし、報告会について「生の声を聞く良い機会だった」と話した。

江津市議会初の報告会開く
市民と直接意見交換

行政課題について市民と意見交換する江津市議ら(奥)

13 問 長期間放置され朽ちている空き家は、防災や防犯上の問題がある。条例制定を。
答 5 年前の調査では 13・1%、1401軒



山根 兼三郎

住環境

空き家条例制定を

市長 / 今後の大きな課題

市民の声を行政に問う

※原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。

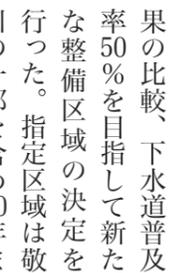


屋根瓦が道路に散乱した空き家

の空き家があり、危険防止のため4カ所で行止めや軒下注意喚起の標示等をしている。所有者や関係者に対する啓発しているが苦慮している。県内でも条例制定にむけた動きはあるが、難しい問題をクリアしていかないといけない。県とも連携を深めながら対応したい。

に反対するような政治教育、その他政治的活動をしてはならない」とある。義務教育と政治的中立について考えは。
答 教育委員会として、成長途上にある児童・生徒に対する学校教育を初めとして、多くの皆さんに対して強く影響を持ち得る教育に、一党一派に偏した政治的主義主張が持ち込まれてはならないものと考えている。

問 広域行政組合としては震災がれきの受け



山本 誉

下水道事業

今後の整備計画は

市長 / 縮小・休止を検討



第2期工事中の公共下水道江津西浄化センター

この間、汚水処理施設整備構想で見直されたことは何か。また30年度までの整備指定区域とそれ以外の区域の整備計画は。
答 公共下水道の集合処理と合併浄化槽である戸別処理の費用対効果の比較、下水道普及率50%を目指して新たな整備区域の決定を行った。指定区域は敬川の一部を含め30年まで整備し、それ以外の地区は31年度以降に事業を縮小または休止を検討する。

入れについて検討されているが、取り組み状況と今後の対応は。
答 実際にがれきを受

け入れ、処理をされている秋田県・岩手県の施設を視察した。がれきの輸送方法、埋立て処分場搬入方法の違いなどあり、広域行政組合や浜田市と連携し検討する。県のガイドラインに沿った基準となるが時期を答えられる状況にない。

●会場で配布回収したアンケート結果 (一部) ●

■報告会についての感想・気づいた点

- 女性、若い市民も参加しやすいように。
- 議会にあまり関心がなかったが、解りやすい説明により関心を持つきっかけとなった。
- 普段昼間のテレビ放送を視聴する時間もないので、この時間(夜)に開催されることは、議会の中身を知る良い機会だと思う。
- 今後も透明性をもってこういう報告会をやってほしい。
- フリートークでは本音を語るべきではないか。
- 議会だよりで大まかな報告は行われているので、この報告会を市民の声を聞く場とするのであれば、質問の焦点をあらかじめ絞っておいてはどうか。(自治会単位で質問を取りまとめる等)
- 全体の予算の提示がされていないのでわかりにくかった。
- 出席者が少ない。自治会等に働きかけをし、周知の徹底を。
- 夜でなく昼に開催してほしい。
- 議会だよりの読み上げという通り一編の報告ではなく、具体的な話が聞きたかった。
- 会場を増やして、会場から遠い人が出席しやすくしてほしい。
- 市民の疑問がダイレクトに伝わり良いと思う。
- 説明をされても、資料不足で理解ができないところがあった。
- 本会の開催は画期的な、かつ議員の方々の意欲の表れであり、拍手を送りたい。

■市議会の取り組みについての意見

- 公民館、地域コミュニティの関連について市の考え方の方向性を明確に示してほしい。
- 水の国、風の国、智翠館等いろいろなところに行政の無駄があるのでは。
- 風の国で育てた薬草を使った薬膳料理を目指されているが、薬草が育つのを待たずに、どんどん新しいメニューを考え、売り出してはどうか。赤名の道の駅の薬膳料理はすごく人気がある。
- 風の国の経営改善については、利用者の一人として、永續することを願っている。
- 駅前再開発について、今まで説明がなかったのが公にされてよかった。今後は市民みんなで考えるべき課題だ。
- 中心市街地活性化の協議結果について、6月議会の後の報告会でぜひ説明をしていただきたい。
- 図書館はインターネット、電子図書などを取り入れ、地域の子育てサポート、放課後児童クラブなどと連携したものにしてはどうか。学校の図書館を充実した上で地域に開放することなども検討されては。
- 学校教育について教師の事務処理量を減らし、教育研究等にもっと時間を割けるような配慮をしてほしい。そのことが人づくりにつながるのでは。
- 税収不足、医師・看護師不足や若者の労働力不足など諸問題は、人口増により解決できるものもある。少子化対策についてしっかり取り組んでほしい。
- 行財政改革に厳しい目を向けて責任ある言動を行ってほしい。
- 他の市町村に比べて道路の整備が悪いので、広い道路を整備してほしい。
- 江津市が活気ある魅力のある住みよい街となるよう、いろいろな対策を考えていることがよくわかった。

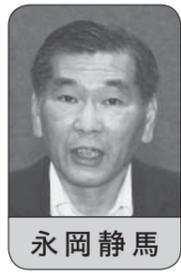


嘉久志公民館

※ご協力ありがとうございました。

問 学校などの避難所となる公共施設では、壁や照明器具、天井などの非構造部材は、耐震対策がなされていない。これらの総点検を。

答 災害発生時には、応急避難所となる学校、公共施設の非構造部材の点検には専門機関への委託も検討する



永岡 静馬

防災対策

社会基盤整備で 防災を

市長／計画的に進めたい



橋梁長寿命化修繕計画で修理される西ヶ原橋（和木町）

問 学校教育の諸問題の中で不登校生、食生活の乱れ、支援が必要な子供の増加等への対応は。

答 不登校生については児童・生徒や保護者と十分話し合い、また関係機関とも連携している。食生活については、2、3名の栄養教

中で、国の非構造部材の耐震化ガイドブック、点検チェックリスト、学校施設の非構造部材の対策事例集などを参考に、今後関係部署と協議しながら取り組むたい。

問 道路や橋、水道などの社会基盤は今後、急速に老朽化していく。防災の観点から対策を。

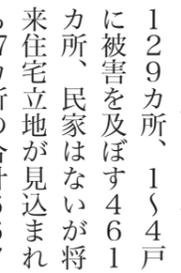
答 橋梁については、平成22年度に道路橋すべての対象として、江津市橋梁長寿命化修繕計画を策定しており、現在303橋のうち、20年後に建設後50年を経過する高齢化橋は219橋で、このうち早急に対応すべき橋梁は、11橋、費用は15億円と試算している。5年に1回の定期点検で必要な修繕をしたい。

問 市内の急傾斜地の状況は。

答 危険区域は、5戸以上に被害を及ぼす129カ所、1〜4戸に被害を及ぼす461カ所、民家はないが将来住宅立地が見込まれる77カ所の合計667カ所。崩壊で被害を受ける家は2,040戸で、3,150人が居住。

問 県単独事業の場合、浜田市では住民負担が事業費の1/10だが、本市では1/6。安全対策のため負担軽減を。

答 すでに規定があり、負担軽減は考えていない



多田 伸治

急傾斜地

住民負担の軽減を

市長／考えていない

問 事業が進めば地元建設業者へ仕事が増える。雇用対策としても負担軽減をすべきではないか。

答 現時点では考えていない。

問 米軍の低空飛行中止を求めたが、国は現状の状況を知ろうとしない。科学的根拠をもとに声を上げるべきではないか。

答 関係市町と協議してすすめる。

急傾斜地崩壊対策事業の対象

	国庫補助事業	県単独事業
高さ	10メートル以上	5メートル以上
角度	30° 以上	30° 以上
家屋数	10戸以上	5〜10戸以上
費用	全体の事業費が7000万円以上のもの	国庫補助事業の対象とならないもの
住民の負担※	1/10	1/6

※事業で行われる工事のうち、各戸に直接かかわる部分への負担となるため、同じ事業でも戸別に負担額が変わります。

教育諸問題の対応を

市長・教育長／しっかり取り組む



藤間 義明

問 学校教育の諸問題の中で不登校生、食生活の乱れ、支援が必要な子供の増加等への対応は。

答 不登校生については児童・生徒や保護者と十分話し合い、また関係機関とも連携している。食生活については、2、3名の栄養教



中学校での食育の指導

諭を配置し、給食の献立（地産地消を推進）の他、食育の指導を行っている。支援が必要な子供の増加に対しては特別支援教育支援員を全小中学校に配置している。

問 社会教育として、地域コーディネーターの活動、放課後子どもプラン事業の活動、親学ファシリテーターの養成を。

答 地域コーディネーターの活動は、全小中学校で、平成23年度の活動日数は延べで458日と多くなり。放課後子どもプラン事業の活動は、放課後児童クラブ、放課後子ども教室共、年々広がっている。親学ファシリテーターの養成講座は、今後一層充実させる。

図書館

早期建設を

市長・教育長／1日も早く建設したい



島田 修二

問 江津駅前地区再生整備計画の公共複合施設から図書館がはずされたことにより、図書館・歴史民俗資料館の建設計画が見えなくなった。早期計画・建設を。

答 本市の目指すべき図書館と歴史民俗資料館建設基本計画が平成23年3月に策定され、教育委員長と市長に報告された。昨年12月、市長が駅前の公共複合施設に図書館は含まないとの結論を出したため、教育委員会として基本計画を踏まえ、内部検討を重ねており、



現在の江津市図書館

問 一日も早く建設したい。

答 検討中とした、江津市図書館・歴史民俗資料館の規模・建設場所・建設時期は。

問 多くの市民が一日も早い建設を望んでいることは重々理解している。規模・建設場所・建設時期については、本市の財政状況・中期財政を見積もった中で行わないと軽々に判断できない。

答 建設基本計画を尊重しつつ、議会にも十分理解してもらう中で、表明したい。

議案等の議決結果

議案番号	件名	議決結果	河野正行	福原昭平	永岡静馬	山本 誉	田中直文	土井正人	藤田 厚	益子原民生	石橋孝義	茅島 昇	島田修二	森脇悦朗	山根兼三郎	藤間義明	横田省吾	多田伸治	
報告第1号	平成23年度島根県江津市一般会計繰越明許費繰越の報告について	6月8日 報告																	
報告第2号	平成24年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計予算を定めることについて	// //																	
承認第1号	専決処分報告について (3/30専決第1号)	// 承認	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第2号	専決処分報告について (3/31専決第2号)	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第3号	監査委員の選任について	6月13日 同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第4号	固定資産評価員の選任について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第5号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	江津市印鑑登録及び証明に関する条例等の一部を改正する条例制定について	6月22日 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
議案第42号	桜江高齢者生活福祉センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
議案第43号	江津市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例制定について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
議案第44号	江津市災害危険区域に関する条例の一部を改正する条例制定について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
議案第45号	平成24年度島根県江津市一般会計補正予算(第1号)を定めることについて	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
同意第6号	人権擁護委員候補者の推薦について	6月22日 同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
報告第3号	専決処分報告について (6/7専決第3号)	// 報告																	

○ 賛成 ● 反対 △ 欠席 斥 除斥

障がい者対策

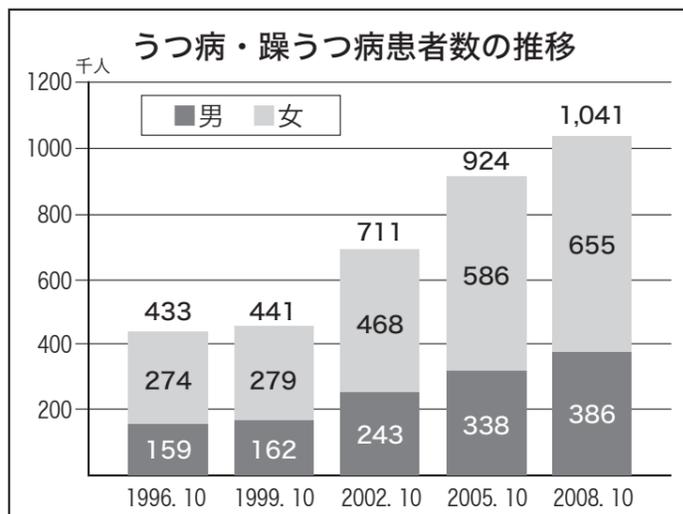
増えるうつ病対策は

市長／一人で悩まず相談を



横田省吾

問 働き方が激変し精神的な病気になる人が増加している。支援への取り組みや、治療により失業した場合のセーフティネットは。
答 保健所、病院、支援事業所と協力し、相談は市の保健師が対応、一人で悩まず相談していただきたい。石



うつ病・躁うつ病全国総患者数 (資料：厚生労働省) 統計局社会実情データ図録より

見圏域では浜田の清和会グループが専門総合治療病院として、相談、治療、就労、居住等を一括対応しており、本市からの利用も増えている。失業、解雇等で収入を失った場合の支援は市の窓口まで相談ください。
問 統合失調症への取り組みは。在宅、一人世帯のヘルパー対応は可能か。休日、夜間の

対応機関は。
答 状況により支援が異なるため、まず病院で受診されることが一歩となる。本市でも在宅介護ヘルパーによる服薬管理は可能。症状が悪化し、迷惑、危険行為を伴う場合は警察への通報が第一となる。その後、保健所へ連絡が入り、状況に応じた対応となる。

防災対策

避難所の見直しを

市長／災害種別に仕分け



森脇悦朗

問 大雨、台風被害が予想される中、川を渡らないと行けなかったり、土砂災害警戒区域内にありたりする避難所がある。見直しの検討を。
答 市内100カ所の避難所の中には浸水想定区域や土砂災害警戒区域、木造で建築年次が古い建物もあり、すべての災害に対応できないのが現状。地域防災計画の大幅見直しの中で、これらの避難所を災害種別に仕分けし、種別ごとの危険性も含めて市民に知らせる。

問 10年度比5%の節電



7月5日の大雨 (跡市町)

電依頼がある中、本市庁舎の節電対策の現状と今後の取り組みは。
答 昼休み時に、天井

照明の消灯やパソコン電源を切るなどし、室内温度を28度に設定している。ハード面ではコントロールド面ではにより使用電力を抑えるなどで、昨年より約14%節電した。今後は閉庁時にコンセントを抜くなど待機電力量の抑制を図る。

議会豆知識

【専決処分】 議会の議決または決定すべき事件について、市長が議会にかわってこれを処分することを言います。専決処分できるのは、次の4つの場合です。
 ① 議会が成立しないため、必要な時期までに議会の議決または決定を得られないとき。
 ② 議員定数の半分以上の者の出席がないため、会議を開くことができず、必要な時期までに議会の議決または決定を得られないとき。
 ③ 市長において、必要な時期までに議決または決定を得るための議会を招集する暇がないとき。
 ④ 議会において、必要な時期までに議決または決定すべき事件を議決または決定しないとき。
 市長が専決処分した場合には、当該処分について、処分後初めて開かれる議会に報告して、議会の承認を求めなければならぬことになっています。ただし、たとえ承認が得られなくても、処分の効力には影響がないとされています。



江津市スポーツ振興議員連盟を設立



全国大会に出場が決まった高角フェニックスの皆さん

スポーツでまちをいっしょ

去る6月22日に江津市議会（定数16）の議員有志12人により、『江津市スポーツ振興議員連盟』を設立しました。

本市には現在、小中学校生を主体とした競技スポーツが全国トップレベルにあるものが数多くあり、その活躍は多くの市民の皆さんに『元氣・勇気・感動』を与えるものであります。スポーツが市民の健康や文化

の向上に寄与し、本市の発展に資するところ大なる事から、市議会議員の立場で本市のスポーツ振興を推し進める事を目的に連盟を設立しました。

今後、各種スポーツ団体と連携を深めて課題や要望を把握し、スポーツ施設の整備拡充へ向けた働きかけや、市民のスポーツへの意識向上を図る事業に取り組んでまいります。

- 会長 田中 直文
- 副会長 土井 正人
- 副会長 盆子原民生
- 事務局長 島田 修二
- 会 員 永岡 静馬
- 会 員 山本 誉
- 会 員 藤田 厚
- 会 員 河野 正行
- 会 員 森脇 悦朗
- 会 員 藤間 義明
- 会 員 横田 省吾
- 会 員 多田 伸治

表彰

◆全国市議会議長会普通表彰（議員歴10年以上）

- ・河野正行
- ・土井正人

◆中国市議会議長会正副議長普通表彰（正副議長歴3年以上）

- ・土井正人

◆中国市議会議長会普通表彰（議員歴8年以上）

- ・藤田 厚
- ・田中直文

人事

◆監査委員

- ・盆子原民生

お知らせ

○次回定例会日程

8月31日（金）から
9月21日（金）までの
予定です。

○請願・陳情の

受付について
請願書及び陳情書の

受付は、本会議初日の
8日前の午前中まで
です。

〔例〕
9月定例会で、本会議初日8月31日の場合
『8月23日の午前中まで』となります。

それを過ぎますと、
次定例会（12月定例会）に付託・審議されることとなります。

編集後記

今回、新たな委員会メンバーが決まり、初めての編集作業となりました。

本市議会では、開かれた議会を目指す広報活動の一環として、5月16日から24日にかけて市内4地区において議会改革特別委員会を中心に議員全員で、初めての議会報告会を行ったところです。
そして、この市議会だよりにおいても、市民の皆様に、分かりやすく読んでいただく

めの紙面づくりを心がけ、努力してまいります。
（島田修二）

新しい議会広報・情報公開対策特別委員会
委員です。
よろしくお願ひします。



編集・発行責任者

議長 河野 正行

議会広報・情報公開対策特別委員会

- 委員長 島田 修二
- 副委員長 横田 省吾
- 委員 多田 伸治
- 委員 藤間 義明
- 委員 山根兼三郎
- 委員 藤田 厚